

会 議 議 事 録

会 議 名	令和2年度 第1回 学校関係者評価委員会	専門学校 東京工科自動車大学校
開催日時	令和2年7月9日（木） 18:00 ～ 19:00	
会 場	専門学校東京工科自動車大学校 123教室	
参 加 者	委員 (敬称略)	7名 (出席:6名)浅古純一・田中広美・田中洋子・鈴木賢司・嶋田章二 森田憲 (欠席:1名)吉本敏久
	事務局	3名 佐々木章・松村道隆・園田幸祐
会 議 録	<p>1. 校長挨拶</p> <p>・開催に向けて校長の佐々木より新任の挨拶と当校における「新型コロナウイルス」の感染対策について説明があった。</p> <p style="margin-left: 2em;">①本校は現在のところ学生、教職員共に感染者は出ていない。</p> <p style="margin-left: 2em;">②感染防止対策として、登校時の検温、アルコールによる手指の消毒、マスクの着用、教職員のフェイスシールド着用、教場の換気と空気清浄器の設置、その他。</p> <p>2. 委員会成立の確認</p> <p>・事務局より委員会メンバーの交代について説明を行い、令和元年度の委員および事務局メンバーについて確認がなされ、本委員会の成立が承認された。</p> <p style="margin-left: 2em;">出席6名、欠席1名(委任状あり)のため、委員会成立を宣言</p> <p>3. 学校関係者評価委員および事務局メンバーの確認と議長選出</p> <p>本委員会の成立を受け浅古委員が委員長として選任され、書記として田中広美委員が選出された。</p> <p>4. 議事</p> <p>(1)前回議事録確認(松村)</p> <p style="margin-left: 2em;">松村より前回議事に関して説明がなされ、各委員からの承認を受けた。</p> <p>(2)平成31年度自己評価報告の評価結果について(松村)</p> <p style="margin-left: 2em;">松村より評価結果に関する説明と7月末HP上に公開予定であることが報告され、各委員からの承認を受けた。</p> <p>(3)平成31年度実績および2020年度入学者報告(佐々木)</p> <p style="margin-left: 2em;">佐々木校長より以下の実績報告があった。</p> <p style="margin-left: 2em;">①教職員研修の実施状況</p> <p style="margin-left: 2em;">②就職実績</p> <p style="margin-left: 2em;">8月末100%を計画し同月実績として94%で推移、結果的に3月末100%を達成した。これは</p>	

エンジンメンテナンス科でのレース関連希望者がいたことにも起因するが、結果的に全員の就職が確定している。

③資格取得

1級整備士は1級科卒業生全員が受験し、筆記合格は24/27(88.9%)となり、口述試験は8月23日に延期された事を報告した。

2級は、ガソリン・ジーゼル共に若干の不合格者が発生し全体で97.5%という結果であった。

④学生募集

各科毎の入学状況と全体での入学実績について報告がなされた。

日本人入学生数は昨年とほとんど変わらないが、留学生数が増加しており結果として入学者数が増加している。しかし次年度留学生はコロナの影響と入国審査の厳格化で減少が予想されている。今後のオープンキャンパスについては前半勝負を意識して、実施回毎の反省会と改善点の洗い出しに取り組んでいる。

⑤退学防止

2019年度の退学率は10.2%であった。今年度は5%以内に収めることを目標とする。

⑥各委員からの意見ならびに質疑応答

・2級を両方不合格になったのは何人いるのか(鈴木委員) → 2名と返答

・出願してから入学までに期間があるが、その間はどのようにして確保しているのか(森田委員) → 郵送での入学前教育。もともと出願者の95%は実際に入学する

・知人の息子が大学でリモート授業を受けているが、当校では行わないのか → 一部で実施したが、今後やる予定はない。

・日本一の自動車学校を目標に掲げ100%合格は凄いこと。募集の強みとなるのでは。

(4)2020年度事業計画について(佐々木)

①学生募集、退学率等、数値による目標説明を行った

②特定整備について(佐々木)

2024年から始まる特定整備制度についての説明と当校での対応について説明された。

スキャンツール、エーミング、特定整備事業の認証基準など

③文部科学省委託事業「専修学校における先端技術利活用実証研究」について

2020年度から3年間を掛け上記内容の実証研究について文科省より採択されたことの報告があり、今後進捗状況を随時報告していくと宣言された。

(5)意見交換(各委員からの意見)

・コロナの影響で授業開始が遅れても訓練時間は消費しなければならないこと、また、補講や追試を行う時間が制限されていることを学生に伝え、日々の授業を大切にしよう伝えて欲しい。

・整備の学校の授業はどこも同じような内容であるが、東京工科は教員が違うことをアピールして欲しい。

・生徒は先生のレベルを超えられないので、先生がレベルアップすることで生徒のレベルを高めていって欲しい。

5. その他

- ・年間スケジュールの説明
- ・次回日程 11月11日(水)

6. 事務局連絡

7. 閉会

以上

会議風景

